

取組の名称 児童会主体の「スマイル・スクール」の取組

12月5日（月）休み時間

取組の概要 場所：上幌内小学校体育館

【ねらい】

いじめの防止に向け、他者を思いやることや人と関わることの楽しさを味わうことができる取組を通して、いじめを生まない絆づくりを推進し、積極的に他者と関わろうとする態度の育成を図る。

【概要】

児童会三役が中心となり、月に1度、全校児童が友達と関わりながら楽しく活動できるレクリエーションを企画・運営した。全校鬼ごっこや転がしドッジボール等、低学年と高学年と一緒に遊ぶことができ、全員と触れ合うことができる内容を精選した。

【児童の感想】

異学年と交流することができることを、毎月楽しみにしている。もっと他の人とも関わってみたい。



【高学年が説明する様子】



【全校鬼ごっこの様子】

成 果 児童が主体となって年間を通じた活動を行ったことにより、互いのことを知り、他者と関わる楽しさを実感する児童が増え、全校児童の絆が深まった。

取組の名称 児童会が中心となったつながりを大切にする活動

通年

取組の概要 場所：笹川小学校体育館

【ねらい】

いじめ未然防止のために、児童が自分たちでできることを考え、話し合いながら全校児童で取り組む活動を通して、いじめを生まない集団づくりを目指す。

【概要】

児童会が中心となり、自分たちの手形をもみじの葉にみたてた全校児童による「もみじの木」を作成し、全校児童で一つの作品を協働して作り上げる喜びを味わった。

他にも、全校で楽しめる企画を考え、全校遊びや放送クイズ等を実施した。

【児童の感想】

みんなで協働することはとても楽しかった。分からないことを上級生に教えてもらえて嬉しかった。



【もみじの木制作の様子】



【もみじの木】

成 果 児童の思いを大切にし、他者と関わり合う活動を行ったことにより、他者理解を深めるとともに、人とのつながりを大切にする心の育成が図られた。

取組の名称 児童会主催の全校遊びの取組

12月22日（木）休み時間

取組の概要 場所：新得小学校体育館

【ねらい】

全校でねらいを共有し、活動に取り組むことを通して、相互理解を図り、協働して活動するよさや思いやりの心の大切さを実感できるようにするとともに、いじめを生まない風土を醸成する。

【概要】

児童会が中心となり、全校遊びを行った。全校を縦割りで4つのグループに分け、各教室に隠されたカードを探し出し、見付けたカードに書かれた文字をつなげて、文章を完成させる遊びを行った。文章は校長先生への感謝のメッセージになっており、最後に全校児童でそのメッセージを校長先生に伝えることにより、思いやりの心を持ち、協働することのよさを実感する取組を行った。

【児童の感想】

- ・3年ぶりに全校で遊ぶことができ、嬉しかった。
- ・校長先生の驚きと喜びの表情を見て、幸せな気持ちになった。



【メッセージを伝える様子】

成 果 活動後、達成感を感じる児童が多く見られ、協働することや人とつながることのよさを実感させることができた。

取組の名称 児童会主体の「あいさつ運動」の取組

10月から2月末まで

取組の概要 場所：屈足南小学校玄関

【ねらい】

「あいさつ運動」を通して、児童全体が、お互いに仲間意識を持ち、主体的に、いじめを絶対に許さない態度の育成を図る。

【概要】

児童会役員が中心となり、朝、児童玄関前で全校児童に対して挨拶を行った。上級生が下級生に積極的に挨拶したり、積極的に会話したりすることにより、児童の交流を深め、いじめの未然防止に努めた。

【児童の感想】

自分たちから声をかけることで、下級生も元気よく挨拶を返してくれることが嬉しい。この活動から、他学年との交流を行いやすくなった。



【「あいさつ運動」の様子】



【児童会活動の様子】

成 果 「あいさつ運動」を進めることにより、学年の垣根を越え、交流が深まった。上級生に対する尊敬の気持ちや下級生に対するいたわりの気持ちが見られ、困ったことがある時には、身近な人に相談する、一人で抱え込まない風土が醸成された。

取組の名称 児童会主体の集会活動の取組

12月8日(木) 休み時間

取組の概要

場所：清水小学校体育館

【ねらい】

児童会が主体となった集会活動における交流を通して、お互いの仲間意識を高め、いじめを生まない環境や雰囲気を作る。

【概要】

児童会が中心となり、平均台やフープくぐり、跳び箱などを輪状に配置した全校児童による「サーキット運動集会」を開催した。高学年がサポーターとなり、低学年の補助や声掛けを行うことができるよう配置し、異学年の親睦を深めた。

【児童の感想】

普段、一緒に遊ぶことが少ない学年と関わりながら、活動ができて、とても楽しかった。



【はじめの会の様子】



【サーキット活動の時の様子】

成 果

児童会が主体となり、体を動かすことを共通の目標として、集会活動を設定し、相手を思いやり助け合ったりすることができるよう工夫することで、お互いの仲間意識を高め、いじめ撲滅に向けた絆づくりにつなげることができた。

取組の名称 児童会主体の異学年交流の取組

12月12日(月)～19日(月) 休み時間

取組の概要

場所：御影小学校体育館

【ねらい】

児童会が主体となった異学年交流の取組を通して、相手を認め尊重する心を育成し、いじめを未然に防止する風土を醸成する。

【概要】

児童会書記局が中心となり、休み時間に鬼ごっこを通じた交流を図った。全校児童を異学年グループに分けて実施することにより、他学年児童が遊びを通して互いのよさを認め合い、相手を思いやる心情を育んだ。

【児童の感想】

高学年の走りの速さを実感した。他にも機敏な身のこなしで鬼から逃げる様子を見て、自分もそうなりたと思った。



【鬼ごっこ集会の様子】



【高学年が説明する様子】

成 果

異学年交流を計画的に行うことにより、本交流以外の場面でも図書室での読書時間に一緒に本を読んでコミュニケーションを取る姿が見られるなど、児童同士のつながりを広げることができた。

取組の名称 児童会書記局による「なかよし集会」の取組

11月17日（木）休み時間

取組の概要 場所：芽室小学校体育館

【ねらい】

レクリエーションを通じて、全校児童がふれ合い、お互いを知ることにより、仲間のよさに気づき、優しい心で接する態度の育成を図り、いじめを未然に防ぐ学校風土を醸成する。

【概要】

児童会書記局が中心となり、全学年が楽しめるレクリエーションとして、「しっぽとりゲーム」を企画した。異学年間の交流を深められるよう、ルールを工夫して、実施することにより、相手を思いやる心情を育てる。

【児童の感想】

コロナ禍で、学年を越えてふれ合うことが難しい中、自分たちでできることを考え、協力しながら実行できた。みんなが楽しく遊ぶことができ、笑顔いっぱいになったことが嬉しかった。みんなのことを分かり合えたので、話すことが増えて、いじめも起こらなくなると思う。



【「しっぽとりゲーム」の様子】

成 果

児童が自分たちで企画、運営することにより、仲間とともに明るい学校生活をつくることのできるという実感をもつことにより、いじめ根絶に対しても、自分たちでできることがあるという自信につながり、いじめのない学校風土を醸成することができた。

取組の名称 児童会による「いじめ根絶全校集会」の取組

12月23日（金）2校時

取組の概要 場所：上美生小学校体育館

【ねらい】

児童会三役が主体となり、全校集会時に異学年での交流を行い、あたたかい人間関係づくりを図るとともに、いじめは絶対に許さない態度の育成を図る。

【概要】

縦割り班のグループに分かれ「もっと楽しく・もっと仲よく学校生活を送るために」というテーマで、意見交換を行い、お互いのよさを認め合うことの大切さを共有した。

【児童の感想】

みんなでいじめについて考えることで、日頃の何気ない言葉で相手を傷つけていることが分かった。相手のことを気遣って学校生活を送っていききたい。



【グループからの発表を聞く様子】



【交流活動の様子】

成 果

いじめ根絶集会の実施後、「これからは、いじめを見たら先生に相談したいと思う」、「改めて、いじめは絶対にしてはいけないと感じた」などの声が児童から多く挙がるなど、いじめ根絶に対する意識の高まりが見られた。

取組の名称 児童会主体の「いじめ根絶集会」の取組

12月23日（金）

取組の概要

場所：芽室西小学校 体育館

【ねらい】

全校集会で、いじめ根絶に向けた取組を全校児童に紹介し、いじめに対して主体的に考えることを通して、いじめを絶対に許さない態度の育成を図る。

【概要】

児童会が中心となり、芽室西小学校のいじめ根絶の取組を整理し、全校集会において、児童会役員から、お互いのよさを認め合い、助け合うことの大切さを全校児童に周知した。

【児童の感想】

児童会からの自分事として考えることを訴えたメッセージを聞いて、相手の気持ちを考えた言葉や態度で、友達と接していきたいと思った。



【児童会作成の掲示板】



【「いじめ根絶集会」の様子】

成 果

「いじめ根絶集会」において、いじめ根絶の必要性の理解を深めたことにより、相手の気持ちを考えながら、他者と関わる子どもが増え、いじめを未然に防ぐ学校風土の醸成につながった。

取組の名称 児童会による笑顔で過ごせる環境づくり～全校児童とお友だち作戦～

通年

取組の概要

場所：芽室南小学校体育館

【ねらい】

全校児童でコミュニケーションを取ることができる活動を通して、いじめを生まない人間関係の形成を図る。

【概要】

児童会役員が主体となり、年に数回、全校で遊ぶイベントを企画した。じゃんけんをしてゴールまで進むゲームでは、児童会役員から、「名前、学年を言い、あいさつをしましょう」「異学年の人と交流しましょう」など、活動の約束を事前に伝えるなど、自然と様々な人と関わるができるよう工夫し、相手を思いやる心情を育む。

【児童の感想】

今まで話をしたことが無かった人と、話すことができた。イベント時に初めて話した子と、イベント後も話すようになった。



【児童会役員による説明の様子】



【異学年の児童が交流する様子】

成 果

本取組を通して、異学年間で交流する場面が増え、全校において、いじめの未然防止につながる児童同士の良好な人間関係が醸成された。

取組の名称 児童会主体の「あいさつ運動」の取組

通年

取組の概要 場所：中札内小学校玄関前

【ねらい】

互いが気持ちのいい挨拶を交わすことを通して、人との関わりを大切にする風土を醸成し、いじめのない学校を児童の手で作り上げる。

【概要】

児童会役員が登校時刻に児童玄関に立ち、朝のあいさつ運動を行った。全校での取組となるよう児童会役員から事前に活動を周知し、挨拶を通じた異学年の交流を図った。

【児童の感想】

朝、元気に挨拶をすると、1日を気持ちよく過ごすことができる。学年が違って気持ちを通わせるきっかけとなりよかったと思う。

小学校の部	
学校名	中札内村立 中札内 小学校 玄関前
作成者	中札内小学校児童会
メッセージ	笑顔であいさつ 明るい学校
作成の趣意	<p>中札内小学校、喜びの聲</p> <p>① あいさつ運動 ② 意見Box ③ 集会活動</p> <p>「いじめ根絶会議」の報告に用いたポスター</p>

【絆づくりメッセージコンクールへの応募】



【「あいさつ運動」の様子】

成 果 児童同士の挨拶による交流を通して、信頼関係を深めることにより、相手を思いやり助け合ったりする姿が見られるなど、いじめを未然に防止する風土の醸成につながった。

取組の名称 児童会「いじめをなくそう集会」の取組

12月15日（木）5校時

取組の概要 場所：上札内小学校ホール

【ねらい】

全校児童による「いじめをなくそう集会」において、児童がいじめに対して主体的に考えることを通して、いじめを絶対に許さない態度の育成を図る。

【概要】

児童会書記局が中心となり、全体及び縦割りグループでいじめに係る話し合いを行った。出された意見をホワイトボードに記入しながら議論を深め、いじめを起こさないためには、どうしたらよいかを全体で共有した。

【児童の感想】

自分にとって嫌な言葉や行動が、相手を傷つけたり、不安にさせたりすることに気付いた。普段から使う言葉や相手への態度に気を付けながら生活したい。



【縦割りグループ活動の様子】



【全体での話し合い活動の様子】

成 果 「いじめをなくそう集会」の実施後の振り返りでは、「これからは、いじめを見たら勇気を出して注意をしたり、先生に相談したりしたいと思う」などの意見があり、いじめを生まない、許さない態度の育成につながった。

取組の名称 「どんぐり村子ども会議」の取組

12月8日(木) 放課後

取組の概要 場所：更別中学校

【ねらい】

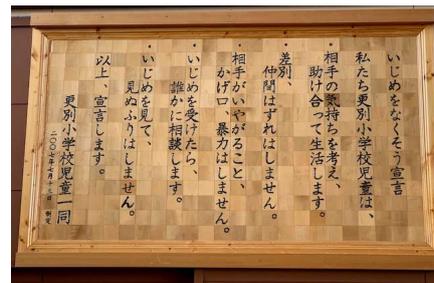
児童がいじめに対して主体的に考えることを通して、いじめを絶対に許さない態度の育成を図る。

【概要】

児童会役員が中心となり、毎年決意を新たにすため「いじめをなくそう宣言」を全校児童で確認する集会を開催した。また、校内で確認し合ったことを更別村の全小・中学校が集うどんぐり村子ども会議で発表し、いじめ根絶に向けた具体的な取組について話し合った。

【児童の感想】

「いじめをなくそう宣言」の一つである「相手の気持ちを考え、助け合って生活します」について、自分たちにできることを具体的にすることができた。



【いじめをなくそう宣言】



【どんぐり村子ども会議の様子】

成 果 今年度のいじめアンケートにおいて、「いじめは絶対に許されないと思う」の項目の数値が昨年の5%から2%に減少するなど、児童の代表が村内の児童生徒と意見交流し、学校に還元することにより、いじめ根絶に対する意識の高まりが見られた。

取組の名称 児童会主体の「全校遊び」の取組

11月～12月 休み時間

取組の概要 場所：上更別小学校

【ねらい】

全校での定期的・継続的な交流を通して、相手の気持ちを考えたり、自分や他人のよさを知ったりすることを通して、個性を認め合う態度の育成を図る。

【概要】

児童会の委員会ごとに、休み時間に、全校を2つのグループに分け、フルーツバスケットなどの体を動かす遊びや縦割り班で協力し合う図書クイズなど、全校児童での交流活動を行い、互いのよさを認め合い、助け合うことの大切さについて考えさせた。

【児童の感想】

いつも話さない友達とも話すことができた。全校でのフルーツバスケットでは転入生の紹介もでき、全校の交流を深めることができた。



【図書イベントの様子】



【フルーツバスケットの様子】

成 果 人間関係が偏りがちな環境の中で、異学年交流を通して互いを知り、認め合う機会となった。児童会各部が企画したことにより、進める側、参加する側の互いの立場を経験することが互いを尊重し合う心の育成につながり、いじめを未然に防ぐ学校風土が醸成された。

取組の名称 お互いの成長を励まし合う「一歩先の自分」の取組

12月～3月

取組の概要 場所：大樹小学校

【ねらい】

自分の目標を発表し合う活動を通して、友達の目標を認め、応援し合い、成長をお互いに認め合える風土の醸成を図る。

【概要】

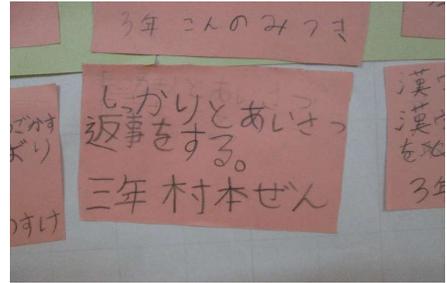
児童会が中心となり、全校児童が、「一歩先の目標」(今すぐに取り組む目標)を作成し、掲示した。達成した際には花を貼り、達成したことを全校児童で共有することができるよう工夫した。

【児童の感想】

お互いの目標を見合うことで、応援することができ、気持ちがよかった。目標を達成した際に、友達と一緒に喜んでくれたことが嬉しかった。



【全校児童の目標】



【素敵な自分になる目標】

成 果

取組を通して、友達を認める雰囲気広がった。また、友達のことを自分のこととして考え行動する姿が多く見られるようになった。相手を認める雰囲気が、いじめが起きないように考えて行動する児童の育成につながっている。

取組の名称 児童会三役主体の動画の作成・視聴

1月19日(木) 始業前の時間

取組の概要 場所：広尾小学校各教室

【ねらい】

児童会三役が「いじめ防止動画」を作成し、全校児童で視聴し、いじめについて考えることを通して、いじめは絶対に許さない態度の育成を図る。

【概要】

児童会三役が中心となり、「いじめ防止動画」を作成し、朝学習の時間に全校児童が視聴し、Google Formsを活用して感想を集約・共有した。

【児童の感想】

誰もが加害者、被害者側になりかねないことが分かった。いじめが原因で死んでしまう子もいるから、いじめられている人を見たら助けてあげたい。話をたくさん聞いて命を助けてほしい。



【児童会三役による動画撮影の様子】



【学級での動画視聴の様子】

成 果

動画視聴後のアンケートにおいて、「友達の立場に立って、友達の気持ちを考えてみたい。自分がされたら嫌なことはしない。」などの記述があり、いじめは絶対にしてはいけないという理解が深まった。

取組の名称 「とよいっ子表彰式」の取組

12月23日(金) 2校時

取組の概要 場所：豊似小学校体育館

【ねらい】

いじめ未然防止のため、全校集会で子ども達一人一人の努力や取組の成果を全校みんなで讃える場面を設定し、児童1人1人がお互いをよいところを認め合う態度の育成を図る。

【概要】

2学期を振り返って特に努力の成果が見られた児童を全学級から選出した後、2学期の終業式において、校長から表彰する場面を設定するとともに、校長が、「思いやり」や「やれば、できる」気持ちを大切にしてほしいという講話を行った。

【児童の感想】

他の学年のがんばっていることが分かってよかった。自分もみんなのためにがんばっていきたい。



【表彰の様子】



【校長による講話の様子】

成 果 取組により、自他の努力の成果を実感する児童の姿が見られるようになり、児童の学校・学級への所属意識や自己有用感を高めることができた。

取組の名称 幼保小交流会や「小中合同あいさつ運動」の取組

毎月第2・4水曜日

取組の概要 場所：幕別小学校校内

【ねらい】

幼保小の交流と小中一貫教育で行われる協働活動を通して、幼・保・小の円滑な接続を図るとともに、児童の所属感・安心感を創出する。

【概要】

小・中学校の児童会生徒会が連携し、「小中合同あいさつ運動」を行い、全校児童生徒に明るい挨拶をした。

また、幼・保・小の交流会を開催し、低学年児童が園児に学校を紹介したり、一緒に遊んだりする活動を行った。

【児童の感想】

- ・挨拶を受けると、明るく元気な気持ちになる。
- ・新1年生と早く仲よく遊びたい。



【「小中合同あいさつ運動」の様子】



【幼保小交流会リハーサルの様子】

成 果 幼・保・小・中学校の連携を図った取組を進めることにより、子どもたちが互いに認め合い、関わり合う望ましい人間関係の構築につながり、所属感・安心感が創出され、いじめの未然防止につながった。